

10月臨時議会の概要

新教育長に竹内延彦氏を議会同意



10月22日に臨時町議会が開かれました。現教育長の任期が本年12月末をもって終了することを受け、町から新教育長に竹内延彦氏（51）を充てる人事案の議会同意が求められました。全議員の同意により、竹内氏が来年1月1日から3ヵ年、教育長に就任することが決定されました。

竹内氏は東御市の出身で筑波大学院教育研究科修了。全国子どもNP0運営協議会事務局長などを歴任。平成23年4月に長野県次世代サポート課の企画幹に採用され、自然を活かした保育を推進する県の認定制度「信州型自然保育（信州やま保育）」に創設時からかかわった経緯があるとのこと。



写真：町女団連と議会との意見交換会

池田町女性団体連絡協議会と町議会との意見交換会を開催しました

10月16日午後6時から池田町女性団体連絡協議会と町議会との意見交換会が開催されました。今回はテーマ別にグループに分かれ意見交換を行いました。私は、「日本一美しいまちづくりとは」に参加しました。女団連の皆さんから下記のようなご意見をいただきました。○どのように「日本一美しい町」にするか町の施策が明確でない。具体策をに検討し、取り組むべき。

- 美しい町づくり事業の花の苗1000円券補助はようやく定着してきたのに、今年度からなくなった。なぜやめたのか疑問である。皆な残念だと言っている。新しい補助制度も使いにくい。1000円券補助は復活して欲しい。
貴重なご意見は今後、議会として取りまとめ町へ伝えていくことになると思います。

池田町商工会と町議会との意見交換会を開催しました

10月22日午後6時から池田町商工会と町議会との意見交換会が開催されました。最初に議員から3分間「池田町の町づくり」について意見発表を行い、グループに分かれ意見交換を行いました。商工会の皆さんから下記のような意見をいただきました。

- 6次産業化を進めるルートをつくるため議会は町への橋渡しの役割を果たして欲しい。
○来町した観光客が行き方がわからないと聞かれることがある。常時相談できる体制を。町の観光コースもつくることも必要。
○”古久庄”蔵の今後の活用について検討を。
○東山山麓に桜並木を。
○美味しい料理があれば、人は集まる。
○出された意見を具体化する検討の場を。
貴重なご意見は今後、検討していきたいと思っています。

《「池田町の町づくり」について私の提言》

- 若い人が他市長村へ家を建て、移住してしまう例が見られる。町の特徴・魅力を活かした町づくりが必要。
○町営バスの日曜運行、子育て施策の充実
○北アルプスの展望を活かすウオーキング
○道路の休憩施設設置、サイクリング用道路表示の整備、ハーブセンターのハーブ園充実、移住者に農地を貸し出し・技術相談にのるシステム構築を。
○町内のラベンダー花をお手玉として商品化するシステム構築を

今月の一首

” 夕日浴び七色染まる
山モミジ 静岡三河
車も多色 ”

